

やまぐちへき地看護講演会・調査報告会

YRNN

Yamaguchi
Rural and Remote Area
Nursing Network

やまぐち ルーラルナースング ネットワークをめざして

参加費
無料

山口県は県土の約半分をへき地医療対策地域が占めます。私達はそこで活躍する看護職の皆様から、研修機会などの要望やお考えを調査しました。この結果を報告するとともに、我が国のへき地看護の人材育成・確保充実をけん引する自治医科大学看護学部より講師をお招きして現状と展望についてお話いただき、今後のあり方を皆様と共に考えたいと思います。

2025
3/4 TUE
17:30-19:30

方法

Zoomによるオンライン開催
(お申し込み者にURLをお伝えします)

対象

へき地看護に関心の高い
医療保健福祉職、学生・教員

定員

先着100名程度

申込

2月25日(火)までにQRコードまたは
下記URLからお申し込みください。
<https://forms.gle/bHYtMkvay2PmRWxW8>



第1部 講演

17:30-18:45

へき地医療対策地域における
看護人材育成・確保の展望

講師 **春山 早苗** 先生
(自治医科大学看護学部教授)



Sanae Haruyama

自治医科大学看護学部長・同大学院看護学研究科長, 同大学附属病院看護職キャリア支援センター副センター長, 同大学看護師特定行為研修センター副センター長, 日本ルーラルナースング学会理事長等歴任, 看護学博士(千葉大学), 専門は地域看護学。

第2部 報告

18:50-19:30

山口県内へき地医療
対策地域における
看護職学習ニーズ

(地域包括・訪問看護・診療所)

実態調査結果

[はじめに]へき地における医療・介護ニーズ
[その1]学習ニーズと背景
[その2]多職種連携

■主催



YAMAGUCHI UNIVERSITY

山口大学

山口大学大学院医学系研究科附属

看護実践教育センター

■後援



地方独立行政法人 山口県立病院機構

山口県立総合医療センター

へき地医療支援センター



公益社団法人

地域医療振興協会

Japan Association for Development of Community Medicine

山口県支部

■お問い合わせ先

山口大学大学院
医学系研究科保健学専攻
地域・老年看護学講座

村上

myurika@yamaguchi-u.ac.jp

TEL 0836-22-2852